

SAITAMA MEDICAL CENTER

独立行政法人 地域医療機能推進機構
JCHO 埼玉メディカルセンター

看護師募集案内

当院 について

JCHO (地域医療機能推進機構) とは?

旧社会保険病院、旧厚生年金病院、旧船員保険病院からなる病院群の新機構名。高齢化社会を見据え、公設公営の病院群として、我が国の医療を支えています。

老健、地域包括、 ハイケアを併設

地域包括ケアシステムの理想形は、約30分以内に必要なサービスが提供されること。当院は老健やハイケア施設を併設することで、地域包括ケアの要を担っています。



病院理念

病気の予防・医療・介護サービスを提供し、
地域の皆様に親しまれ、信頼される病院を目指します。

病院の様子



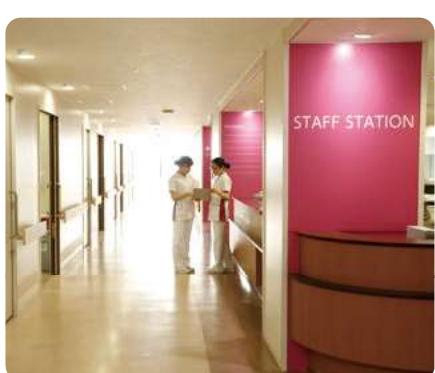
外 観

保健(健康管理センター)・医療(当院)・福祉(介護老人保健施設)の3本柱で、地域住民の健やかな生活を支えます。



待 合 室

開放的であたたかい印象の待合室。患者さまに、少しでもリラックスしていただけるよう空間づくりにもこだわります。



病 棟

患者さまやご家族が、迷うことなく目的のフロアへ辿り着けるよう各フロアを色分け。ご高齢の方も安心して来院できます。

看護部 について

当院は、昭和23年に埼玉県社会保険病院として設立。平成26年には、独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)として再出発しました。名称は変われど、70年近い歴史のなかで「人の和を大切に明るく・笑顔で・親切に」という看護部のモットーは変わりません。

また、政令都市さいたま市を代表する医療施設でありながら、ほのぼのとしたアットホームな空気が流れています。当院の看護師は、「人を大切にする心」「やさしい心」において埼玉県随一であると、みな誇りをもって看護に従事しています。



看護部理念

私達は、病院の理念に基づき、
地域の皆様に「安心と満足」をして頂ける、
心の通った看護を提供します。

看護部長からのメッセージ

看護部長 文 才理

埼玉メディカルセンターは、健診センター、急性期医療、介護老人保健施設と多様な機能があり地域医療を推進していく強みを持っています。

『常に相手の立場を尊重し、相手の目線で考えることを大切にしてきました。人の和を大切に明るく・笑顔で・親切に!をモットーに、埼玉県で一番やさしい病院を目指しています。』このような前任者からのメッセージを引継ぎ、優しい良質な看護を提供するために、一人ひとりの看護職が感性の高い自律した専門職としてキャリアアップしていくことを支援していきます。そして、JCHOの使命である地域住民を支える看護ができる人財育成を目標として、皆様と一緒に安心して暮らせる地域づくりに貢献していきたいと考えております。

看護学生の皆様には、埼玉メディカルセンターで働きたいと思って頂けるよう、共に学び合う丁寧な指導を心がけています。さあ、貴方のやりたい看護を埼玉メディカルセンターで目指してみませんか!?



■ 病院DATA

- ・病床数395床
- ・外来患者数1日平均1,300人
- ・手術件数／年間4,300～4,500件
- ・診療科目／内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、内分泌内科、血液内科、神経内科、心療内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、神経精神科、リウマチ科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、病理診断科、麻酔科

■ 看護部DATA

- 看護師／年間平均約382名体制
- 看護体制／7:1
- 勤務体制／二交替制
- 日勤8:30～17:15
- 夜勤16:30～9:00
- 休日制度／4週8休制

新人教育

個々のペースに合わせた指導

厚生労働省による新人看護師の努力義務化122項目にプラスアルファした137項目を目標に、1年で80%以上の達成を目指します。一人ひとりのペースに合わせて実践的な指導を行います。

安心のプリセプター制度

新人看護師を、少し先輩の看護師(プリセプター)が、先輩看護師をベテラン研修担当看護師が、技術も精神とともに支えていきます。



新人研修プログラム





LICENSE

資格取得

専門・認定看護師の活躍

専門看護師2名と認定看護師10分野13名が在籍。感染管理、褥瘡管理は専従で業務にあたっています。活動日を作り、専門外来、相談等に活躍しています。

資格取得の支援

認定看護師は、認定課程や研修が出張扱いになり、給与が支払われます。専門看護師は、学校の通学状況により休職も認められています。

新人看護師から

看護学生の頃、インターンシップや実習先として訪れ当院を知りました。患者様一人一人に耳を傾け、個別性のある看護を丁寧な指導で学びました。入職後も、不安な点も多々ありました。プリセプターや先輩方のご指導のもと、日々学びを重ね充実した生活を送っています。



手術室 福鳥 桃子

認定看護師から

整形外科病棟、老健施設で働く中で「認知症看護をもっと深く勉強したい」と思い資格を所得しました。現在は認知症ケアチームの中心となり認知症の人やご家族のサポートを行っています。学んだ知識を活かせる職場で毎日が充実しています。



認知症看護
認定看護師 福光 由希子

専門・認定看護師から

糖尿病看護認定看護師として働くうちに、多くの疑問がわき、大学院進学を決意。成人看護学を専攻し、慢性疾患看護専門看護師の資格も取得しました。大学院の講義で一番印象的だった言葉、「患者が主語の看護」を目指し実践する毎日です。



慢性疾患看護専門看護師
糖尿病看護認定看護師 村岡 知美

職場環境

ワークライフ バランスの充実

未婚者や既婚者、働くママ・パパなど、各自のワークライフバランスを向上させることが、良質な看護を生むと考えています。そのため、当院では、育児休業や時間短縮勤務など26通りもの勤務体系を実践しています。

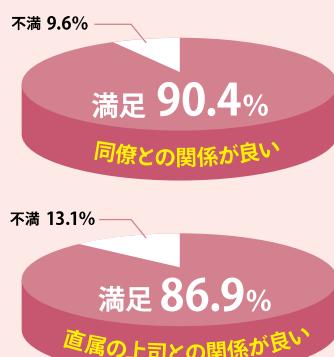
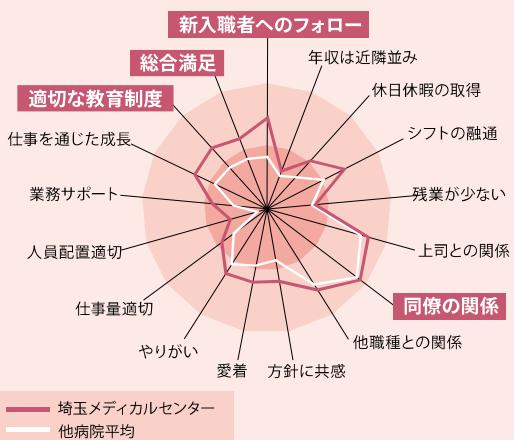
院内の雰囲気

患者さまの声で多く聞かれるのが「対応がいい病院」「感じがいい病院」という言葉。これは、職場環境の良さが自然に患者さまへ伝わっている証である、とみな自信をもっています。



看護職員に聞きました！

埼玉メディカルセンターの自慢できるポイントは？



同僚や上司との関係に満足している割合が約9割と非常に高くなっています。また、“教育制度”や“成長”についての満足度が他病院平均を大きく上回っており、スキルアップを目指しやすい環境であることが伺えます。

※2017年10月実施
第三者機関による職員満足度調査結果より

新人を病棟全体で育てていくうといふ雰囲気が感じられ、また多くの学びを丁寧に教えてくださるので、とても働きやすくやりがいを感じられる。

【入職経緯】新卒で入職 【年代】20代

産休、育休、時短が充実しているので子育てと両立しやすい。

【入職経緯】新卒で入職 【年代】30代

教育体制が整っているため、個々の成長に合わせて手厚い指導を受けられる。キャリアアップ支援も充実しているのでモチベーション高く仕事に取り組める。

【入職経緯】新卒で入職 【年代】30代

一人の患者様に対して多職種の関わりがあること。認定看護師が在籍しており、専門分野において相談や看護について明確な解答が得られる。

【入職経緯】新卒で入職 【年代】50代以上

WELFARE

福利厚生

看護師自身の健康のために

良質な看護を提供するためには、看護師が自分自身の心身を整えることが必要です。休日や福利厚生を上手に使ってリフレッシュすることも大切である、と考えています。



埼玉県より短時間勤務やフレックスタイムなど多様な働き方を実践している企業として認定されました。

看護師寮

JR京浜東北線 北浦和駅にあるワンルームマンション「ひまわり寮」。大宮まで電車で約7分、東京まで約45分と好立地。オートロックで安心です。



休日休暇

当院では、1年365日のうち、125日が休日にあたります。連休を希望することもできるので、海外旅行を楽しむ先輩たちもたくさんいます。



保育園

0~2歳のお子様をお預かりしています。健康を考えたヘルシーでおいしい食事や、北浦和公園へのお散歩など、働くママとパパを応援します。



イベント

新人歓迎会や、クリスマス会など各種のイベントを看護部自治会で開催。一年間通して研修を写真の会議室や外部で企画しています。





『プライベートも楽しめます!』

埼玉スタジアム2002



日本最大のサッカー専用スタジアムまで、電車で約1時間。サッカー観戦はもちろん、さまざまなイベントにも注目したい。

さいたまスーパーアリーナ



2駅隣にある人気の多目的ホール。人気アーティストのコンサートやファッションショー、スポーツイベントなどが目白押し。

ショッピングも充実



京浜東北線沿線の大宮駅には、LUMINEやタカシマヤなどの商業施設が建ち並ぶ。電車でたった7分で、快適にショッピング!



独立行政法人 地域医療機能推進機構
Japan Community Health care Organization : JCHO

埼玉メディカルセンター

Saitama Medical Center

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北浦和4-9-3
TEL／048-832-4951 FAX／048-833-7527
<http://saitama.jcho.go.jp/>

